

令和7年度 水戸市洪水ハザード避難訓練について

日 時

令和7年6月29日(日)8:35~11:00頃
訓練開始9:05(渡里, 飯富, 国田地区は8:35開始)

実施場所

水戸市洪水時推奨指定避難所

協力機関

水戸市住みよいまちづくり推進協議会, 陸自施設教導隊, 茨城県, 水戸警察署, 水戸市消防局, 水戸市消防団, 水戸市社会福祉協議会, 水戸市防災士協会, トヨタカローラ新茨城(株), FMぱるるん

想定概要

台風による大雨の影響により, 市内で大規模な被害の発生が予想される中, 那珂川等の浸水想定区域内に居住する住民に対し避難情報を発令するとともに, 住民は双方向情報伝達システムや防災アプリ等を活用し避難を実施。避難後は避難所指定動員等と協力し, 避難所開設訓練を実施する。

訓練項目

実証実験

- 【避難所受付】いばらき電子申請・届出サービスを活用し, スマートフォンで二次元バーコードを読み取り, 必要事項を入力することで受付を完了させる。(全地区)
- 【避難所受付・避難情報伝達】県の実証実験に協力いただいた方の自宅テレビに専用機器を接続し, インターネットを介して, 避難指示などの情報をテレビ画面に強制表示させて伝達する。避難者が避難所に到着した際には, 事前に配布したICカードを避難所に設置した読取機にかざすことで受付を完了させる。(飯富地区, 渡里地区)
- 【避難所受付・避難情報伝達】防災アプリにより, 避難情報を住民のスマートフォンへプッシュ通知により伝達する。避難者が避難所に到着した際には, 避難所に設置された専用の二次元コードを防災アプリを通して読み取るだけで, 避難所における受付を完了させる。(国田地区)

避難情報
伝達訓練

- 防災行政無線, 防災ラジオで避難情報を発信
- SNSを活用した避難情報の発信
- 消防団による避難の呼びかけを実施

住民
避難訓練

- マイタイムラインを活用した避難を実施
- バスや自衛隊車両による避難者の搬送訓練

要支援者への
避難支援
訓練

- 要支援者に対する避難支援の要否の確認及び避難支援の実施
- 水戸市社会福祉協議会と連携した要支援者の搬送訓練を実施

避難所
開設訓練

- 市職員, 防災士, 避難者が連携した避難所の開設・運営(受付, 避難所レイアウト作成)訓練を実施
- 備蓄物資の確認及び取扱い訓練を実施
- 電気自動車による避難所への給電訓練の実施